

洋画

応募点数	111点	招待作品	50点
入賞点数	7点	展示点数	138点
入選点数	81点	◎は移動展出品作品	

(総評) コロナ禍の影響で応募の減少を心配していたのですが、今回は昨年以上の応募者並びに出品数がありました。

このような閉塞感の漂う中、多くの出品者の方が精力的に制作されていたことに改めてうれしくかつ心強く思いました。

さて、わが国で近代洋画といわれて約150年あまり、洋画イコール油絵という一般的な観念から様々な変遷を経て、現在はアクリル画や混合技法などを使った絵画等、多様な平面表現がされるようになりました。

県展洋画部門も例にもれず当初からの水彩画・版画に加えて、昨今は上記のように多くの表現材料を使つての作品が並ぶようになり、バラエティーに富んだ展示となっています。

さて、この度受賞された作品は、十分な力量とテーマ等自己表現に対する確かな姿勢がうかがえ、見ごたえのある質の高いものになっています。

また、7つという限られた賞の数のため、惜しくも受賞を逃された作品の中にも多くの秀作があったことを付記し、来年以降の出品を楽しみにしているところです。

最後にウイズコロナという新しい生活様式の中ではありますが、このような中でそより一層の真摯な制作を今後とも続けていただけるよう期待しています。

(文責 杉谷 俊一)

知事賞 ◎

さん べ さん えん ぼう
三瓶山遠望

かじ 楫 やす 康 はる 治 (松江市)

一般的に紙やキャンバスの平面上に描写や構成をする絵画の概念と一線を画した作品です。発泡スチロールの表情の違いに着目して観て行くと、滑らかな平面と斑らにえぐった石のような質感。その層の中に色を施しては拭き取るような仕事を繰り返して深みを獲得した佳作です。二点の内、画面下部の一文字が安定感を見せ、上下に空間を感じさせる本作が多数の票を得ました。

(文責 北本 雅己)

金賞 ◎

もり き お く
森の記憶Ⅱ

かげ 影 やま やま まさ と 山 正 人 (出雲市)

絵の中核を成す直線の交錯は、天空の光に透ける樹々の梢を連想させます。

じっと目を凝らしていると、森の中にいる自分の立位置が確認でき、そこを起点として作品の中へ引き込まれていきます。

そこから始まる、森の中の物語は、観る者(森の中の自分)によって異なり、多様に発展していくこととなります。

極度に単純化された表現が、逆に個々のイメージを豊かに膨らませていると言えます。
不可思議で面白い作品だと思います。(文責 若林 俊樹)

銀賞 ⑧

な はな
菜の花

のう み むつみ
能美睦 (江津市)

観る人の心に浸み込んでくるすばらしい水彩画です。花の動きをうまくとらえてしっかりとした画面に仕上げています。下部の葉っぱ、右上の花の色彩の彩度の使い方にもう少し工夫をされれば、もっと素晴らしい作品になるのではないのでしょうか。

(文責 梶谷 修弘)

銀賞 ⑧

かいとう ふ か のう
解答不可能

かわ かみ ひな か
川上雛花 (出雲市)

高校生の出品作です。二点共にイメージをもとに構成したものであり、受賞作品は自画像と共に脳裏に浮かぶ様々な形を構成したものと思われます。不安定な青春の心模様を、インパクトのある色彩と技法を用いて表現されました。もう一点の作品は柔らかい色調でまとめられ、空間を泳ぐ魚たちに自分のメッセージを伝えたかったのでしょうか。荒いタッチと細かな描写が巧みに表現されています。

(文責 鳥屋尾 敬)

銅賞 ⑧

さとやま たびだ
里山からの旅立ち

なか むら ゆりえ
中村百合枝 (安来市)

画面全体からリズム感のある楽しいふんいきが伝わってきます。大きささまの物体を描き、紫色の四角で全体をひきしめています。その中の親鳥が小鳥にえさをやっている様子が、里山からの旅立ちを物語っているように見える秀作であります。

(文責 金本 裕行)

銅賞 ⑧

げっか ふよう
月下の芙蓉

ひらの きよ
平野記世 (松江市)

月の光を受けて、静かに光る芙蓉の花から、イメージしたのでしょうか。女性が片手を浸している海の中には、魚が群れて女性と光に集まっているように見えます。全体を青系の主調色で統一し、その中に見える光や肌や布に明度の高い色を配し、月から人物、揺れる水面と視線を誘い、衣服と一体化した水の模様に集中します。高い描写力と個性を感じさせる秀作です。

(文責 山岡 晴夫)

銅 賞 ㊦

オルガズム

えん どう しゅう いち 遠 藤 修 一 (松江市)

快楽や苦悩、解放や拘束など、混沌とした情念が、暗い画面から鮮やかな色彩の炎舞となってほとばしっているように感じます。

ダイナミックな表現ですが、細やかで特異な技法も使われており、引き込まれるような世界観をつくりあげています。より大きな画面で対峙したくなる作品です。

(文責 持田 隆志)

入 選

題 名	氏 名	備 考
權伝馬船群 (ホーランエンヤ)	石 川 修 夫 (出雲市)	
TUNAGU	平 田 順 子 (兵庫県)	
海士町明屋海岸	平 木 千 秋 (海士町)	
湖畔に佇む	watamu0103 (松江市)	
バランスをとるかたち 4	鎌 田 和 人 (出雲市)	
ゴルフリンクス	浜 田 健 二 (松江市)	
春光の川	宍 戸 紀 文 (松江市)	
追憶	舟 木 孝 義 (松江市)	
創立120周年を迎えた米子東高等学校	仲 田 嘉 文 (安来市)	
好奇心〜ワンだふるでい〜	快 輝 (大阪府)	
悠久の時を越えて (祈りと共に)	福 間 裕美子 (松江市)	
愛	横 山 恵 子 (松江市)	
ベタ踏み坂	野 上 明 博 (松江市)	
鮎の世界	勝 栄 (江津市)	
松江フォージェルパーク (花)	高 田 国 明 (松江市)	
古都の街角 II	佐 藤 茂 雄 (松江市)	
ピエロと仲間	森 木 克 則 (松江市)	
Skin	小 山 正 悟 (松江市)	
晩秋	小 畑 敬 子 (雲南市)	
暑い陽に	裏 辻 律 男 (鳥取県)	
潮さいの岬	古 谷 幸 憲 (大田市)	
ザクロ	安 達 巖 (松江市)	
夏の思い出	藤 原 実 里 (松江市)	
桜一枝	周 藤 春 樹 (出雲市)	
Emperor-Ghost of showa Era- I	宮 岡 俊 夫 (出雲市)	
日御碕神社 神幸祭 夕日の祭り	長 岡 道 久 (出雲市)	
大山と共に	高 橋 要 (松江市)	
㊦ Raggedy Ann	安 田 千津子 (益田市)	
八雲立つ (愛)	伊 藤 若 美 (出雲市)	
宍道湖風景	楫 康 治 (松江市)	
森の記憶 I	影 山 正 人 (出雲市)	
モデル	池 尻 都 (松江市)	

題名	氏名	備考
季節のうつろい	八幡弘子(松江市)	
青石畳通り	山本敏夫(松江市)	
旅の思い出	中村百合枝(安来市)	
山の春	八尾洋一(鳥取県)	
はるまつ	古浦登美子(安来市)	
雨あがる	間庭喜美江(松江市)	
卓上のモチーフたち	周藤紀恵(安来市)	
スローライフ	小澤久美子(安来市)	
縄文の世界	宅和令子(松江市)	
バイヨン	古浦紀枝(松江市)	
今年の収穫	赤木和子(安来市)	
追憶の街	正國享子(松江市)	
ベニスの運河	高橋恵美子(松江市)	
丘上の風景	三田康晶(邑南町)	
瀕死	大谷七海(出雲市)	
ピロティにて	中林壮人(出雲市)	
ゆらぎ	川上雛花(出雲市)	
姫逃池のかきつばた	長島早知子(出雲市)	
秋燃ゆ	多納千恵美(出雲市)	
我が人生…	田中武男(出雲市)	
未来への決意	柏原佑佳(松江市)	
DREAM	小笠原稔(松江市)	
⑩ 秋の八幡原	萬田みち子(浜田市)	
雨あがり	山崎徹之(江津市)	
⑩ 消防士	河上晴夫(浜田市)	
つわぶき	窪田加津子(江津市)	
農作業	帯刀久芳(江津市)	
器と果物	原田清栄(江津市)	
断魚溪	大石英隆(江津市)	
⑩ つつじの花咲く頃	宇津巻由美子(浜田市)	
⑩ 初秋	大道愛由美(浜田市)	
農具	柿田周直(大田市)	
⑩ 東照宮の前にて	藪田康子(浜田市)	
古き物	非々玲子(川本町)	
美保関町千酌	森脇圭子(松江市)	
出雲の夕陽	つむぎ(出雲市)	
夕風	津森敏(松江市)	
すすき野の里	門脇豊(松江市)	
甘藷	川島隆二(松江市)	
かげろう昇華	神門和久(奥出雲町)	
ストレス	江角奈美(出雲市)	
BOOTS	三原俊弘(出雲市)	
藤の花火	柳原敬三(出雲市)	

	題 名	氏 名	備 考
	磨崖仏のある風景(京都南部当尾)	木 下 八千代(京都府)	
⑩	私の中のヒロシマ	小 笹 佐智子(浜田市)	
	還獅子	日 野 睦(出雲市)	
	紅葉の大山	金 築 克 郎(出雲市)	
	疫病退散かあ。	タカギ サラ イズミ(出雲市)	
	ドックⅧ	吉 岡 太 佑(松江市)	

招 待

	題 名	氏 名	備 考
	人形の室	阿 式 康 央(松江市)	
	初秋の木立	石 橋 博(出雲市)	
	町工場	井 上 春 雄(松江市)	
	メッセージ〈プラの行方〉	岩 崎 久美子(安来市)	
	グレーゾーン	岩 田 明 美(松江市)	
	ふしぎな世界	岩 田 賀代子(安来市)	
	羅漢	岡 田 敏 幸(出雲市)	
⑩	ロドス島(ギリシア)	鹿 島 昭 一(松江市)	
⑩	漁港	梶 谷 修 弘(出雲市)	
⑩	APOLLO	春 日 裕 次(浜田市)	
	何処へ	勝 田 敏 夫(松江市)	
	景	勝 部 和 子(大田市)	
	人参の花等	門 脇 折 江(安来市)	
	いか干し	門 脇 博 光(松江市)	
⑩	フロリダ平原	金 本 裕 行(益田市)	
	農機具のある風景	川 上 浩 平(出雲市)	
	白川郷の冬	川 井 一 玄(安来市)	
	幻想	神 門 芳 子(松江市)	
	見つめる	神 庭 明(安来市)	
	港	杵 築 伸(出雲市)	
⑩	磯	北 本 雅 己(出雲市)	
	巡る刻	木 下 幸 子(松江市)	
	浮遊するピエロ	熊 谷 侑 子(松江市)	
	月	藏 敷 真 弓(出雲市)	
	光を求める	栗 原 清 司(松江市)	
	亀山	桑 本 京 子(出雲市)	
	時	近 藤 隆 夫(浜田市)	
⑩	静寂の刻	近 藤 隆(安来市)	
	須佐の念仏踊り	佐 藤 收 男(出雲市)	
⑩	魚と人	篠 田 正 美(益田市)	
⑩	二婦人立像	洪 谷 慎 治(益田市)	
⑩	忍野富士	水 津 保 美(津和野町)	

	題 名	氏 名	備 考
⑩	断層	杉 谷 俊 一 (松江市)	
	たたら田	杉 原 孝 芳 (出雲市)	
	晩秋	高 橋 幸 子 (出雲市)	
	ニジオミタ	常 松 淳 子 (出雲市)	
⑩	秋深し	寺 井 壽 一 (益田市)	
⑩	イスタンプールの夜	鳥屋尾 敬 (出雲市)	
⑩	ガラスの響き	永 尾 和 子 (浜田市)	
	共生	花 谷 久 代 (安来市)	
	森の詩	樋 野 梢 (松江市)	
⑩	ブランコ	福 原 典 子 (益田市)	
	一隅	藤 本 雄 二 (雲南市)	
	PLANT	持 田 隆 志 (出雲市)	
⑩	月夜残響	森 井 久 司 (出雲市)	
	天動説	森 田 廣 (安来市)	
⑩	カミアリツキノ杜	森 山 恭 (出雲市)	
	風のかたち20-2	山 岡 晴 夫 (出雲市)	
	希望の春	山 本 和 子 (大田市)	
	魚	若 林 俊 樹 (松江市)	